

みずほCustomer Desk Report 2020/10/20号(As of 2020/10/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	105.40 AUD/USD
TKY 9:00AM	105.43	1.1716	123.59	1.2933	0.7094
SYD-NY High	105.50	1.1794	124.34	1.3024	0.7114
SYD-NY Low	105.30	1.1704	123.40	1.2888	0.7059
NY 5:00 PM	105.42	1.1770	124.09	1.2949	0.7068
NY DOW	28,195.42	▲ 410.89	日本2年債	-0.140	0.00bp
NASDAQ	11,478.88	▲ 192.67	日本10年債	0.020	0.00bp
S&P	3,426.92	▲ 56.89	米国2年債	0.146	0.00bp
日経平均	23,671.13	260.50	米国5年債	0.335	1.12bp
TOPIX	1,637.98	20.29	米国10年債	0.771	2.34bp
シカゴ日経先物	23,520.00	▲ 15.00	独10年債	-0.6290	▲0.55bp
ロンドンFT	5,884.65	▲ 34.93	英10年債	0.1685	▲1.15bp
DAX	12,854.66	▲ 54.33	豪10年債	0.7550	1.00bp
ハンセン指数	24,542.26	155.47	USDJPY 1M Vol	7.20	0.10%
上海総合	3,312.67	▲ 23.69	USDJPY 3M Vol	6.80	▲0.09%
NY金	1,911.70	5.30	USDJPY 6M Vol	7.00	▲0.10%
WTI	41.06	▲ 0.06	USDJPY 1M 25RR	-1.20	Yen Call Over
CRB指数	151.614	0.13	EURJPY 3M Vol	7.28	▲0.16%
ドルインデックス	93.43	▲ 0.25	EURJPY 6M Vol	7.58	▲0.11%

東京	東京時間のドル円は105.43レベルでオープン。日経平均の堅調推移を背景に、仲値前には105.50まで上昇する場面も見られたが、買い一服後は105.40近辺で方向感のない値動き。東京時間は14銭の狭いレンジ内での値動きに留まり、結局105.41レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は105.41レベルでオープンし、ペロシ米下院議長が米景気対策協議の期限を20日に設定したことから、追加金融緩和が米総選挙より前に見られる期待感から、ドルが全般的に売られる展開になった。ドル円相場は徐々に下値を切り下げ、105.32レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2940レベルでオープンし、ドル安を受けて堅調推移。一時1.3017まで買われる局面もあり、1.3013レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	ペロシ米下院議長が追加経済対策を巡り、選挙前に合意できる望みを失っていないとの見方を示した上で、協議期限を20日に設定したことが伝わる中、海外市場のドル円はリスク志向のドル売り円買いが交錯した結果、105円台半ばの狭いレンジでもみ合い、105.32レベルでNYオープン。朝方はパウエルFRB議長の講演が開催されたが、米金融政策に関する言及が限定されていたことから、市場の反応は限定的だった。その後、対欧州通貨のドル売りが一巡し、次第に円売り優勢の流れとなり、105.49まで小幅上昇。しかし、追加対策合意への過度な期待感が一時後退したためか、米株がマイナス圏に沈み、ドル円も伸び悩む。午後はペロシ下院議長とムニューシン米財務長官の協議が行われたものの、特段進展は見られず、米株は下げ幅を拡大するが、ドル円は反応薄。105.40近辺での小動きが続き、結局、105.42レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.17台前半での上値重い推移でスタートするも、欧州勢参入後にユーロ買いが加速。フレッグジット交渉打ち切りへの懸念が一時的後退を受けて上昇するポンドにつれ高となったことや、堅調に推移する欧州株にサポートされ、1.1789まで上昇し、1.1787レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、1.1794まで高値を更新。しかし、節目の1.1800や50日移動平均線(1.1795)を抑えるこの水準で伸び悩む。その後、米株がマイナス圏に沈むとドル売りの流れも失速し、じりじりと反落。午後は新規手がかり材料が乏しい中、1.1770近辺で推移し、そのまま1.1770レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月19日	08:50	日 貿易収支	9月 ¥675.0B	¥980.7B
	11:00	中 GDP(前年比)	3Q 4.9%	5.5%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	9月 6.9%	5.8%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	9月 3.3%	1.6%

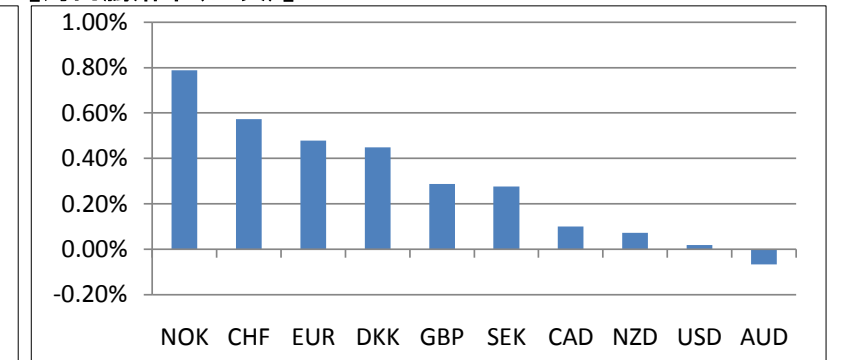
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月20日	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	9月 -0.1%/-1.4%	0%/-1.2%
	18:30	英 ブリハBOE委員 講演	-	-
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	9月 1465k/1520k	1416k/1476k
	23:50	米 クオールズFRB副議長 講演	-	-
10月21日	02:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	04:00	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.20-105.80	1.1700-1.1800	123.60-124.40

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は105円台前半で揉み合う展開。東京時間の仲値前に105.50円まで上昇する場面が見られたが、その後は方向感のない値動きに終始。追加経済対策合意の期限設定に関するペロシ米下院議長発言で他通貨ではドル売りが優勢となったが、ドル円は方向感なく一日を通して20銭の狭いレンジ内での値動きとなった。本日のドル/円も105円台半ばでの値動きを予想する。大統領選を控えた中での様子見ムードは強く、取引材料に乏しい本日もどちらかへのレンジ抜けは想定しづらい状況であるといえよう。本日ペロシ下院議長が設定した追加経済対策合意期限であり注目される。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・大谷

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル		8	13